

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	広島県立福山商業高等学校	校長氏名	中原 朗	生徒指導主事氏名	高橋 利宜
-----	--------------	------	------	----------	-------

取組事例名 『校外清掃』

取組のねらい 『地域貢献』

LHR を利用し、学年単位で学校周辺の清掃活動を行うことで地域貢献をするとともに、挨拶等とおして地域との交流を図る。

取組の具体的内容 『全員参加』

- ・地域の方々の学校に対する思いや、寄せられた苦情等について SHR 等で紹介し、福山商業生が地域からどのように捉えられているのかを理解させ、自らの取るべき行動について考えさせる。
- ・学校周辺をいくつかの区画に分け、クラスごとに清掃する。
- ・実施直前に、学年主任が校外清掃の趣旨等について再度説明を行う。
- ・担任と副担任が引率し、清掃に真剣に取り組ませる。

取組の課題・創意工夫 『交流』

- ・清掃とともに、挨拶を積極的に行うことで地域との交流を深める。
- ・生徒との対話とおして、教師と生徒の人的ふれあいを深める。
- ・各学年が各学期 1 回ずつ、年間計 3 回実施する。
- ・クラスごとで行うため、担任と副担任による引率では目が行き届かない部分がある。
- ・地域や家庭へ積極的にアピールし、保護者や地域と協力して清掃活動を行うなど、活動の幅をさらに充実させる必要がある。

取組の成果（効果） 『地域の目』

- ・地域住民の方との交流を深めることができ、さらに地域における学校への評価をダイレクトに知ることができる。
- ・学校周辺での登下校マナーが改善し、ゴミの散らかしや喫煙等に関する苦情が大幅に減少している。数年前は毎日のように苦情が寄せられていたが、今年度は月 1 件程度で推移している。
- ・清掃に取り組む生徒が増加し、机上や個人ロッカーなどでの散らかしやジュースの空き缶等のポイ捨てなどが減少し、教室環境が整うなど、校内環境に改善が見られる。
- ・校外の環境美化への貢献とおして、校内の環境美化に積極的に取り組む生徒も増加している。各学期末の終業式では、半数以上のクラスが清掃活動に 80%以上参加したことで表彰されている。



- ・PTA 主催の校内清掃に部活動の生徒を中心に約 30 名が参加した。



今後の展開 『 ボランティア活動 』

- ・生徒の有志を募り、定期的にボランティア清掃を行う。
- ・PTA や地域の方々との連携を深め、清掃活動を行う。
- ・地域の行事等に参加し、清掃等のボランティア活動を行う。

他校へのアドバイス 『 率先垂範 』

- ・教師が常日頃から教室環境整備等に率先垂範して取り組むことで、生徒の行動変容を促し、校外清掃に真剣に取り組む生徒も増加している。